# TRF414

TRF414はこれまでのタミヤ・ツーリングカーとは異なり、ホイールやタイヤ、ボディにモーターといった要なパーツにタミヤ製以外のパーツを使う必要がある。また、タミヤGPに出られない特殊な位置づけもされる。これは従来のモデルになじんだオーナーにはちょっと戸惑う部分もあるかも知れないが、その違いを紹介しよう。

ボディはタミヤ・ツーリングと同じポリカーボ樹脂製だが、軽量薄肉で、空力重視のタイプが主に使われる。JMRCAの規定では幅190㎜×全高120㎜以上の4ドアセダンで、空力付加物（ウイングなど）は1個までとされる

現在のRCツーリングカー・レースで大勢を占める、ダッジ・ストラトス。直線とコーナー性能を高バランスさせている







ストは位置に低重心で置くため直づけも

タミヤ製なら幅190㎜以上／ホイールベース257㎜のR34・GT-Rサイズが通しているが、ボディマウント用などの穴を開け直す必要がある

## レーシングシャシーゆえのトータルチョイスが重要になる

TRF414のターゲットは、メーカーを超えた一般のレースにある。そのため一部主要パーツには、使う必要がある。この、従来のタミヤ車と違うところもピックアップしよう。

まず、モーター。これは540サイズなら使えるので、ウデやレースレギュレーションに合ったものを選ぶ。ツーリングカーで一般的なのは23ターンのストックモーター。頂点クラスまで行くのならば、9Tや11Tのダブル巻きモディファイモーターなどになっていく。これに合わせて、ピニオンとスパーギヤも揃える必要がある。414には汎用タイプが使えるから、レースまたはモーターが指定するギヤ比が作れるものを中心に、セッティング用に揃える。

次は、タイヤ。タミヤ車ツーリングの場合は26㎜幅のナローサイズが基本だが、414にこれは使えず、オープンレースで世界的に主流の、24㎜幅＝ミディアムナローを使う。種類はインナーメッシュやノーメッシュなどあるが、これはコースなどの状況で選びたい。ホイールも同様だが「オフセット」と呼ばれる、ナットが基準面からの距離が異なるものがあり、414ではこの量が0㎜＝ゼロオフセットを選択しないと、全幅が合わなくなる。最近では強度や機能そのものが優先されるものも増えたので、そこまで見越して選びたい。

続いてこの414は、ユーザー側がパーツ選択することでトータル性能を高めるというレーシング

## ユーザーにも求められる高い能力

414にはボディも、レース用のものを選びたい。先行開発を優先した今回のモディファイを行ったものが中心となるが、対応品は多い。ウイングも別売りのセッティングパーツ、と考えていい。

バッテリーも、シャシーに開けられたスロットに合うようなセパレートタイプが基本。だがRC2400SPなどでなじんだストレートパックも、グラステープ止めで対応できる設定で、JMRCAスポーツマンクラス（スポット溶接のバックバッテリー指定）にも出場できる。

そして、外せなかったシャシーのメンテナンスにも、気を遣うところが出てくる。オープン構造ゆえにバルクヘッドはホコリなど異物の侵入が起こりやすいため、定期的にデブを降ろしての掃除が必要。セッティング箇所と密度が増えることに対しては、これを助けるセッティングシートも、大幅になってくる（下欄参照）し、メカの扱い特性を理解したい。

しかし、RCカーのさらなる楽しみを厳しいレースの中に見出したいなら、こうしたモノを選ぶ目を414で培うのも、必ずユーザーのプラスになるはずだ。



バッテリーは左右にきセルずつを振り分けたセパレートタイプをグラステープで固定。ストレート型も同様に搭載可能だ

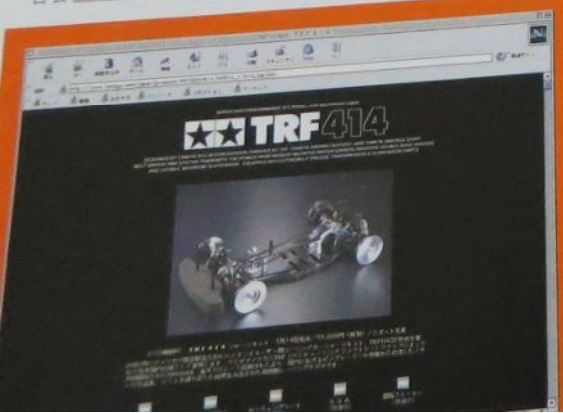


414のキットでは15Tのセンターワンウェイプーリーが標準。初期反応と直進が上がり、一番曲げられる組み合わせ



414Xのセンタープーリーは15Tのダイレクト型で、ワンウェイとの交換も容易。ワンウェイとの違いはわずかではある

タイヤとインナーは24㎜幅の"ミディアムナロー"が、ホイールは、それ用の"ゼロオフセット"が適合する




### 414の素性を明らかにするオフィシャルHP

414は限定販売でもあり、場合によっては情報交換が難しいこともあるかも。そんな人にも詳しく414のことを教えてくれるのが、タミヤのHP＝ホームページに設けられたTRF414のコーナー。トップページ（画面）に概要を、以下セッティングシートやQ&Aコーナー、開発ストーリーやパーツリストなどのページも、随時展開される。オーナーにはパーツ供給やセッティングの助けになるはずだ。HPのアドレスはhttp://

'99 JMRCAツーリングカー全日本選手権のA級メイン決勝。TRF414は、これを頂点とするレースが目標となる

### 目標は国内最高峰のレースへの出場

JMRCA＝日本モデルラジオコントロール協会が主催する、RCの全日本選手権レース。1/10ツーリングカークラスは'97年から設けられ、各地の予選と年1回の決勝大会で日本一を決める。23ターンのストックモーターとスポット溶接のバックバッテリー（RC2400SPのような形）を使うスポーツマンクラスと、各メーカーの威信もかかる、ほぼ無制限のエキスパートクラスとがあり、414は後者を視野に入れている